

エントリーNo11

Q1.学習会のコンセプトについて記入してください。

- 学習会名称 （ 「げんぱつ」ってなに？ ―伊方フィールドワークを通して― ）
○主催者 （ 愛媛労連青年部 ）
○対象者 （ 愛媛労連青年部 ）
○開催日 （ 2013年7月14日（フィールドワーク）
2013年9月1日（青年討論会） ）
○開催場所 （ 長浜、伊方原子力発電所 ）
○参加人数 目標 10人 / 実際に参加した人数 6人

○目的

- ・原子力発電について知り、自分たちの暮らしのエネルギーについて考える。
- ・原発の安全性について考える。

○総括

もしも原発が完全になかったら、私たちの暮らしに変化が起こるのか、という点でははっきりと結論は出なかったが、やはり原発の危険性について青年の意見が一致した。唯一の核被爆国として、危険と隣り合わせではない方法で暮らしのエネルギーを考えていきたい、制御できなければ原爆と同じ、という青年の言葉から討論が盛り上がり、原発がいるかいないか、ということだけでなく、平和についてももっと積極的に学習し、つなげて考えていきたいという意識が高まった。

今回は討論会が9月となったが、来年以降、原水爆禁止世界大会や平和大会などの集会への参加を積極的に呼び掛け、青年の中で継続した学習と運動をしていきたい。

添付資料―フィールドワーク内容と学習会

1 原発は必要？

青年部の活動らしく、バーベキューや地元の温泉を楽しむ交流会と合わせて開催された。

伊方町は、愛媛県南部に位置し、海と緑のきれいな地域である。2011年3月の東日本大震災における福島原発の事故を受け、青年の中でも「原発はいらない」、「エネルギーを供給するためにはやむを得ない」など、いろいろな意見が飛び交っていた。自分たちの住む愛媛県にある伊方原発はどんなところなのか。原発は今の暮らしには必要なものなのか。それともなくしていいものなのか。自然豊かなこの場所で放射能汚染は本当に起きないのか、起きたらどうなるのか、青年たちが集まり、自分たちの言葉で原発を語る会をすることになった。



2 伊方フィールドワーク

伊方ビジターズハウスは、「伊方発電所に隣接した原子力発電について楽しく学ぶPR施設」である。かわいらしいキャラクターと、ピカピカ光る体験コーナー。子どもたちがたくさん訪れ、原子力発電について「楽しく」学んでいる姿が印象的であった。手回し式の発電機で電気を作るのはとても大変な作業で、原子力のすばらしさを感じることができたり、大きな画面では作業員の方々が点検作業を行い、たくさんの機械を操るカッコいい姿を見ることができたりする。

大人向けの展示では、いかに原発が安全かということがいろいろな形で表現されているとともに、自然エネルギーを導入する際の課題として、初期投資の費用や天候による不安定さ、原子力政策を共に進めてきた各国との関係性までも持ち出していた。



↑「手回しは大変だ!？」

私たちが実際に見て驚いたのは、核分裂のいちばんの元になるウラン燃料（ペレット）は、一粒はたった直径2cm程度のものであるのに、それを覆う「壁」は燃料被覆管、原子炉压力容器、原子炉格納容器、原子炉建屋と、ペレット自体を合わせて五重にもなることだった。説明では、ほとんどの核分裂生成物は第一の壁であるペレットの内部にとどまっているとのことだったが、どうしてこのように厳重に取り扱わなければならないのか。念には念をと云われれば言われるほど、たった直径2cm程度のペレットが秘めた危険性を感じずにはいられなかった。

3 青年討論会

フィールドワークに参加した青年、また参加できなかった青年も、一緒に原発について話し合った。みんなが言っているから反対、というのではなく、素直に自分たちの意見を出し合うことを大切に取り組んだ。

参加者の感想より、

○五重の壁があっても、福島のように事故は起こる。伊方はまさに海に囲まれていて、津波の危険性も、汚染水を垂れ流す可能性も十分にある。

○原発がなくなって電気代が上がったら、正直困る。安全に再稼働させることは可能か。

と、両方の意見が出された。しかし、資料をじっくりと読んだり、自分たちの言葉で意見を交わし合う中で、核心をつく意見が次々と飛び出した。

○原爆と原発は、同じ材料、同じ作り方でできている。

○福島汚染水はビニールシートで覆われている程度のところもあるらしい。原発を作る技術はあるのに、どうして処理する技術はないのか。

○原発が制御できなくなったら原爆と同じ。いいところだけでなく危険性もきちんと伝えてほしい。



↑「とっても安全です！」

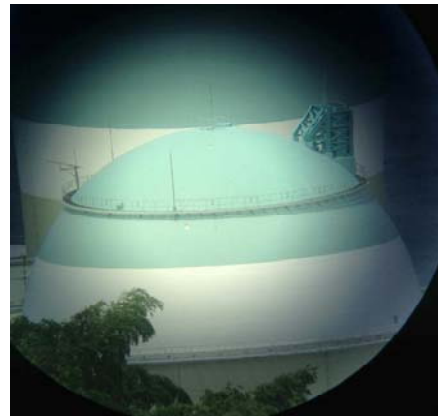
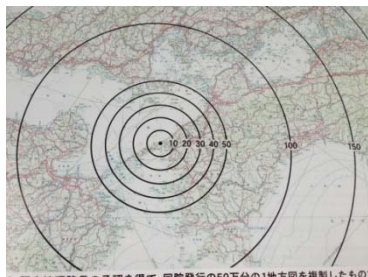
伊方原発 ほんとに再稼働させていいの？勉強会

日 時 2013年9月1日 15時～

場 所 愛媛自治労連会館3F

①伊方原子力発電所 ビジターハウスを見学して

山下 彩奈



②原発と核兵器 原水爆禁止世界大会に参加して

稲葉 美奈子



③原発再稼働反対運動 伊方原発とめまっしょい若者連合

中山 歩美



懇親会

フルフル (大街道、吉野家の上です) 会費 2500円